

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成21年3月5日(2009.3.5)

【公表番号】特表2008-537817(P2008-537817A)
 【公表日】平成20年9月25日(2008.9.25)
 【年通号数】公開・登録公報2008-038
 【出願番号】特願2008-502973(P2008-502973)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

G 0 6 Q 40/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 5 0

G 0 6 F 17/60 2 1 2

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月13日(2009.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の予測者の熟練度を決定するための方法であって、前記第1の予測者は複数のさらなる予測者を有するコンテストのメンバであり、

(a) 前記第1の予測者から金融資産に関する複数の予測を受け取るステップと、

(b) 各予測について、前記予測の客観的基準に対する前記予測の尺度である予測スコアを計算するステップと、

(c) ステップ(b)で計算された1組の予測スコアに基づいて、前記第1の予測者の熟練度スコアを計算するステップであって、

(i) ステップ(b)で生成された前記複数の予測スコアの総和である総スコア成分を前記第1の予測者について計算するステップと、

(i i) 前記第1の予測者が正しく決定した予測の数と前記第1の予測者によって行われた予測の総数とに少なくとも部分的に基づいた精度成分を前記第1の予測者について計算するステップと、

(i i i) 前記総スコア成分と前記精度成分の和である前記熟練度スコアを前記ユーザについて生成するステップと

を含むステップ(c)と、

(d) 情報メッセージを前記第1の予測者に提供するステップであって、

(i) 前記情報メッセージの生成を開始するステップと、

(i i) 前記第1の予測者によって行われた1組の予測に関する産業セグメントを識別するステップと、

(i i i) 識別された前記産業セグメントに基づいて、前記複数のさらなる予測者によって行われた予測とは独立して生成された前記産業セグメント内の1つまたは複数の金融資産に関する投資アドバイスを、前記情報メッセージの内容をカスタマイズするステップと、

(i v) 前記情報メッセージを前記第1の予測者に提供するステップと

を含むステップ(d)と

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

第 1 の予測者の熟練度の決定を可能にするコンピュータプログラムであって、前記第 1 の予測者は複数のさらなる予測者を有するコンテストのメンバである、前記コンピュータプログラムは、プロセッサに、

前記第 1 の予測者から金融資産に関する複数の予測を受け取る受け取り手段と、

各予測について、前記予測の客観的基準に対する前記予測の尺度である予測スコアを計算する第 1 の計算手段と、

前記第 1 の計算手段によって計算された 1 組の予測スコアに基づいて、前記第 1 の予測者の熟練度スコアを計算する第 2 の計算手段であって、

前記第 1 の計算手段によって生成された前記複数の予測スコアの総和である総スコア成分を前記第 1 の予測者について計算する第 3 の計算手段と、

前記第 1 の予測者が正しく決定した予測の数と前記第 1 の予測者によって行われた予測の総数とに少なくとも部分的に基づいた精度成分を前記第 1 の予測者について計算する第 4 の計算手段と、

前記総スコア成分と前記精度成分の和である前記熟練度スコアをユーザについて生成することを可能にする生成手段と

を備えた第 2 の計算手段と、

情報メッセージを前記第 1 の予測者に提供する情報メッセージ手段であって、

前記第 1 の予測者用にカスタマイズされた内容の前記情報メッセージの生成を開始する手段と、

前記第 1 の予測者によって行われた 1 組の予測に関する産業セグメントを識別する手段と、

識別された前記産業セグメントに基づいて、前記複数のさらなる予測者によって行われた予測とは独立して生成された前記産業セグメント内の 1 つまたは複数の金融資産に関する投資アドバイスを含む、前記情報メッセージの内容をカスタマイズする手段と、

前記情報メッセージを前記第 1 の予測者に提供する手段と

を含む情報メッセージ手段と

して機能させることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 3】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

前記第 1 の予測者と前記複数のさらなる予測者を熟練度スコアの降順に順序付ける順序付け手段としてさらに機能させることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

前記順序付け手段によって決定された順序における順位に基づいて、前記第 1 の予測者と前記複数のさらなる予測者の各々に予測者ランクを割り当てる割り当て手段としてさらに機能させることを特徴とする請求項 3 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 5】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

広告の内容が前記第 1 の予測者によって行われた前記複数の予測の 1 つに少なくとも部分的に基づいた広告を前記第 1 の予測者に提供する手段としてさらに機能させることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 6】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

ステータス属性を前記第 1 の予測者に関連付ける手段としてさらに機能させることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 7】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

前記第 1 のユーザ用の予測表示上に前記第 1 のユーザの前記複数の予測を表示する手段

としてさらに機能させることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 8】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

少なくとも 1 つの予測について前記第 1 の予測者から主観的コメントを受け取る手段としてさらに機能させることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 9】

前記コンピュータプログラムは、前記プロセッサを、

前記第 1 の予測者の前記予測、予測スコア、および熟練度スコアを分析する手段と、前記分析に基づいてレポートを生成する手段と

してさらに機能させることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 10】

個人によるアイテムに対する投資決定を支援するための方法であって、

(a) 予測システムの複数のユーザから前記アイテムに対する複数の予測を受け取るステップであって、各ユーザが前記アイテムに対する単一の予測を行うステップと、

(b) 各ユーザについて、ユーザ成分を計算するステップであって、前記ユーザ成分の値が、前記ユーザが指定された結果を予測したかどうかに基づくステップと、

(c) 前記アイテムのコミュニティ所感スコアを計算するステップであって、前記コミュニティ所感スコアが、ステップ (b) で計算されたユーザ成分の総和を、前記アイテムに対する予測を行ったユーザの総数によって除算したものであるステップと、

(d) 前記アイテムの前記コミュニティ所感スコアと、アイテム表示上に前記アイテムに対して行われた各予測の一覧と、前記アイテムの少なくとも 1 つの簡易情報タグとを表示するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 11】

個人によるアイテムに対する投資決定の支援を可能にするコンピュータプログラムであって、プロセッサを、

予測システムの複数のユーザから前記アイテムに対する複数の予測を受け取る第 1 の受け取り手段であって、各ユーザが前記アイテムに対する単一の予測を行う、第 1 の受け取り手段と、

各ユーザについて、ユーザ成分を計算する第 1 の計算手段であって、前記ユーザ成分の値が、前記ユーザが指定された結果を予測したかどうかに基づく、第 1 の計算手段と、

前記アイテムのコミュニティ所感スコアを計算する第 2 の計算手段であって、前記コミュニティ所感スコアが、前記第 1 の計算手段によって計算されたユーザ成分の総和を、前記アイテムに対する予測を行ったユーザの総数によって除算したものである、第 2 の計算手段と、

前記アイテムの前記コミュニティ所感スコアと、アイテム表示上に前記アイテムに対して行われた各予測の一覧と、前記アイテムの少なくとも 1 つの簡易情報タグとを表示する第 1 の表示手段と

として機能させることを特徴とするコンピュータプログラム。